

# 「バイオクリマ研究会 第12回研究成果発表会」 開催のご案内

日 程： 平成21年3月14日(土)  
会 場： 立正大学 大崎校舎 1号館 第7会議室

## プログラム：

- 10:00～10:05 開会あいさつ  
10:05～12:10 一般講演  
10:05～10:20 1. 「天候と自殺の関係について ～山陽地方と山陰地方との比較～」 大和 恵子(ミュンヘン大学大学院)  
10:20～10:35 2. 「イネ花粉とブタクサ花粉に関する気象学的研究」 福岡 義隆(立正大学)  
10:35～10:50 3. 「日本における2007年の熱波と熱中症死亡数」 中井 誠一(京都女子大学)  
10:50～11:05 4. 「気象観測システム“バイオウェザー-気象台”のご紹介」 山本 享(いであ株式会社)  
(11:05～11:10 休憩)  
11:10～11:25 5. 「WBGT温度推定方法の比較検討」 登内 道彦(気象業務支援センター)  
11:25～11:40 6. 「都市内緑地の気候とその五感による知覚に関する研究」 野澤 巧(名古屋工業大学)  
11:40～11:55 7. 「バイオクリマティックデザインの理解と普及に関する研究」 村松 奈美(名古屋工業大学)  
11:55～12:10 8. 「GISを用いたインフルエンザ定点報告から見る地理的感染伝播」 井内田 科子(国立感染症研究所)
- 12:10～14:00 昼休み
- 14:00～16:20 シンポジウム 『人間生活と気象-温暖化にむけて、衣・食・住の観点から-』  
1. 「衣領域における地球温暖化対応」 田村 照子氏(文化女子大学)  
2. 「温暖化と食嗜好の変化」 石川 勝敏氏((株)ライフビジネスウェザー)  
3. 「住まい、暮らしと地球温暖化」 松原 斎樹氏(京都府立大学)  
4. 「「緑のカーテン」による涼しさのメカニズム」 成田 健一氏(日本工業大学)
- 16:20～17:00 『バイオクリマ研究会ワーキンググループ経過報告』  
1. 「健康気象アドバイザー認定講座WG 経過報告」 吉野 正敏(国連大学)  
2. 「自然環境と人工環境における 季節病・気象病メカニズム検討WG 経過報告」 佐藤 純(名古屋大学)
- 17:00～17:05 閉会あいさつ  
17:15～19:00 懇親会

主 催： NPO 法人バイオクリマ研究会  
協 賛： 日本生気象学会  
参加費： 1000円  
懇親会費： 2500円  
(学生・院生は1000円)  
当日払い

## 【会場のご案内】

- 立正大学大崎校舎(東京都品川区大崎4-2-16)
- ・大崎駅より徒歩5分(JR山手線、埼京線、りんかい線)
  - ・五反田駅より徒歩5分(JR山手線、都営地下鉄浅草線)
  - ・大崎広小路駅より徒歩1分(東急池上線)

(地図→[http://www.ris.ac.jp/guidance/cam\\_guide/osaki.html](http://www.ris.ac.jp/guidance/cam_guide/osaki.html))



奮ってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

問い合わせ先：

バイオクリマ研究会事務局(いであ株式会社 バイオクリマ事業部) URL: <http://www.bio-clima.net/>  
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早刈 2-2-2  
Tel:045-593-7616 Fax:045-593-7626 E-mail: [brcr\\_office@bio-clima.net](mailto:brcr_office@bio-clima.net)